

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 24 年度第 1 回）議事録

日 時 平成 24 年 5 月 16 日（水）10：00-11：30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 中釜斉理事 末松誠理事 門田守人理事 小野高史監事
長崎武彦監事

議事概要

I.理事会（平成 23 年度第 12 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を新井一理事と長崎武彦監事をお願いした。

II.報告事項

1.平成 23 年度事業実績評価シート(暫定版)について

- ・平成 23 年度事業実績及び数値目標の達成状況について、暫定版資料に基づき報告が行われ、内容を精査した上で次回理事会において審議し、6 月末に厚生労働省に提出することとされた。

2.平成 23 年度決算(暫定版)について

- ・平成 23 年度決算(暫定版)総収支見込について、前年度決算との比較に基づき説明が行われ、引き続き精査し、監査法人による監査が終了したものを次回理事会で報告し、6 月末に厚生労働省に提出することとされた。なお、次回理事会においては、平成 23 年度の計画値と決算値の比較についても説明することとされた。

3.がん研究開発費配分状況について

- ・がん研究開発費・特別枠研究費の執行体制について説明されるとともに、平成 23 年度のがん研究開発費の応募・採択状況と配分状況について報告された。

4.研究費獲得状況(文科科研費、厚労科研費)について

- ・文部科学省科学研究費補助金の応募状況と採択結果については、継続及び新規の採択件数が年々伸びていることが報告された。
- ・厚生労働省科学研究費補助金の応募状況と採択結果については、継続及び新規の採択件数が減少している状況であり、原因としては予算枠が減っている旨の説明がされた。

5.病院運営状況報告(3月分)について

- ・中央病院・東病院の3月分及び平成23年4～平成24年3月迄の累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。平成23年度は病棟改修工事があり、入院患者数が前年に比較して減少したことが報告された。

III.審議事項

1. がん研究センターの組織の見直しについて

- ・組織改革案の説明がなされ、各部門長が権限を持つことを前提に、部門間の調整の場として執行役員会、部門内の調整の場として部門運営会議を位置づけるとともに、理事長特任補佐により大所高所からアドバイスを受け、企画戦略局をシンクタンク的な役割を果たすものとして位置づけるなど、資料に沿って説明が行われ、内容について了承された。
- ・全体図については、新旧を並べて分かりやすくすることと、診療科長会議については診療科長全体の会議を検討するとされた。

2. 名誉総長について

- ・前回理事会で提案された嘉山前理事長に対する名誉総長の称号の授与について、授与が相当として了承された。

3. その他

- ・総人件費削減への適切な対応を図る関連から、事務職の削減に取り組むことについて説明され、了承された。